

## 第 15 回少数者問題フォーラム

2022/12/01

国連人権高等弁務官事務所

第 15 回少数者問題フォーラムで人権高等弁務官が発言した。内容は以下のとおり。少数者問題に対処するために、以下の諸点を強調したい。①ソーシャルメディアで少数者に対するヘイトスピーチが激増している。特に女性人権活動家や少数者権利擁護者はオンライン・オフラインでますます嫌がらせや威嚇を受けている。ソーシャルメディアの規制とともに、ヘイトスピーチ根絶のための強力な政策の策定・実施が少数者の生活に大きな変化をもたらすであろう。②少数者の権利の重大な侵害が多く、暴力的紛争の深層にある。排斥・敵意・暴力に断固として取り組むには、様々なレベルの政治的意思が必要である。少数者宣言 30 周年は我々の確約を再確認し新たな勢いをつける好機である。少数者問題の保護が紛争の効果的防止に役立つことを周知するべく協調努力が必要である。③無国籍者の 75%が少数者の人々である。彼らは無国籍であるがために、さらなる困難に直面している。